

2012年10月1日、保育園の上空飛ぶオスプレイ



入場無料

報道写真展 ————— 定点観測者としての通信社

沖縄復帰50年

Photo Exhibition ————— A news agency as eyewitness
50th Anniversary of Okinawa's Reversion to Japan

会期 2022年4月29日[金・祝] — 5月15日[日]

10:00 — 19:00 [初日12:00から/最終日18:00まで]

会期中無休

会場 東京国際フォーラム ロビーギャラリー

主催 公益財団法人新聞通信調査会 協力 沖縄タイムス社/琉球新報社/共同通信社

JRI 新聞通信調査会
JAPAN PRESS RESEARCH INSTITUTE

この50年何が違って、何が変わらなかったのか。 沖縄の今とこれからを見つめる

「沖縄が日本に復帰しない限り戦後は終わらない」――

当時の佐藤栄作首相が米国との交渉を本格化させ
米国の施政権下に置かれていた沖縄がようやく本土に復帰したのは
1972(昭和47)年5月15日だった

今年が復帰50年の節目に当たる

復帰の「喜び」と米軍基地への「怒り」が織りなした

沖縄の変遷を138枚の報道写真で振り返る

今年5月、いよいよ復帰50周年を迎える。僕の人生も50周年。僕も沖縄もいろいろあった。その全てが栄養になった。アイデンティティである首里城の再建ももうすぐだ。これからの沖縄には期待しかない。

―― ガレッジセール・ゴリ



※公式図録より抜粋



1969年6月 Aサインバーが並ぶ飲食店街と米兵
(沖縄タイムス社提供)



1971年7月15日 毒ガス兵器1万3000トンを撤去
(琉球新報社提供)



1972年5月12日 1ドル=305円に決定



1978年7月30日 右から左へ車線変更「ななさんまる」



2017年6月23日 沖縄全戦没者追悼式の知事と首相



2019年10月31日 首里城炎上

座談会「沖縄50年の裏話表話～地元記者の取材メモ～」開催! 入場無料

【登壇者】平良 哲(沖縄タイムス社)、近藤好沖(琉球新報社)、河原仁志(新聞通信調査会/進行役)

【日時】2022年4月29日(金・祝)15時～16時半

【定員】100人(抽選) 【会場】東京国際フォーラム 会議室 G701

●お申し込みはウェブかファクスで。ウェブは右のQRコードから。ファクスは件名に「沖縄座談会 参加希望」と明記の上、①お名前②ご住所③電話/ファクス番号を記載し【03-6252-6037】まで送付。4月21日(木)締め切り。参加証は当選者にのみ申し込みをされたメールアドレスかファクスに送付します。

座談会の
参加申し込みは
こちら▼



【会場】東京国際フォーラム ロビーギャラリー

東京都千代田区丸の内3-5-1 <https://www.t-i-forum.co.jp/access/access>

【交通】JR線：有楽町駅から徒歩1分/東京駅から徒歩5分

地下鉄 有楽町線：有楽町駅(B1F地下コンコースで連絡)

千代田線：二重橋前駅から徒歩5分/日比谷駅から徒歩7分

丸ノ内線：銀座駅から徒歩5分

銀座線：銀座駅から徒歩7分/京橋駅から徒歩7分

三田線：日比谷駅から徒歩5分

●37.5℃以上の発熱、せき、のどの痛みなどの症状がある方の入場はご遠慮ください。

●マスクを着用し、観覧の際は他の観覧者との距離をできるだけお取ってください。

●会場には消毒液のご用意があります。

